



伝統 × 革新

男女共学と挑戦 伝統に新しい風を

わが母校崇徳学園は、1875年(明治8年)に創立され、県内でも有数の歴史と伝統を誇る学園です。2020年度の高校の特別進学コースに続き、今年度は中高の新入生に女子生徒を受け入れ、完全共学校として歩みはじめました。

文化系クラブはもちろん、新設の運動部においても、女子生徒の活躍の場が増え、学園はますます活気あふれる学びの場となりました。

これからも親鸞聖人のみ教えに基づく「崇徳興仁 務修礼讓」の教育理念を守りながら、男女共学化を推進し、世界で活躍する同窓生たちを輩出してくれることを念願しております。

CONTENTS

表紙	—— 伝統×革新
P2.P3	—— 男女共学化を推進 新しく、使いやすい学習環境
P4.P5	—— 崇徳学園 歴史探訪
P6	—— 同窓会会長あいさつ・正副役員紹介
P7	—— 活動報告・活動計画
P8.P9	—— 理事長あいさつ・校長あいさつ・ 関東支部長あいさつ・関西支部長あいさつ
P10	—— 崇徳学園同窓会の公認キャラクター誕生!
P11	—— あの先生は、今
P12	—— 令和4年度 大学・短大・専修学校合格実績
P13	—— 崇徳高等学校 大会成績
P14~P17	崇徳高校新聞部
P18~P43	ご協賛広告
P44.P45	—— 校歌
P46	—— 同窓会ホームページ紹介・事務局あいさつ
P47	—— 学校グループ龍谷総合学園紹介
裏表紙	ご協賛広告

男女共学化を推進、 新しく、使いやすい学習環境で さらなる進化をめざします。

慧光館 教室・理科室

全教室プロジェクター完備。音声も流れるので学習効果が
高まり、わかりやすい授業の展開を促しています。



教室



理科室

清光館 技術室・教室

ものづくりを通して、工夫し創造する力を
育てていく教育環境が整っています。



技術室



本館

えこうかん
慧光館こうにんかん
興仁館



ICTを活用した充実の学習環境

新校舎「興仁館」、「慧光館」、「清光館」の完成を機に全教室に設置したプロジェクターを効果的に活用することで、これまで以上に分かりやすい授業が実現しました。生徒用iPadも用いし、一人1台体制での授業も行っています。



制服もリニューアル

制服も刷新。中高6年間着られるスーツスタイルで、中学生はブルー、高校生はエンジのネクタイとリボンとなります。女子向けのスラックスも選択可能です。



しょうこうかん
清光館

興仁館

ラーニングコモンズ(探究のもり)

総合的な学習や探究活動を行うことができ、学びを深めることができます。図書館が併設されているので、調べ学習なども効果的に進められます。



明るい光が差し込む、お洒落な空間のランチルーム

大きな窓から、光がしっかりと入る明るく開放的な空間になっています。窓際で外の景色を見ながらお洒落にランチが楽しめます。



Nostalgia

崇徳学園ノスタルジー 現在の礎となった場面をもう一度…



整備されゆく校舎 昭和32年には鉄筋新校舎(1号館・写真の右端建物)が竣工(昭和34年4月)



軍属将校による校庭での
軍事講話(昭和13年)



歩兵第十一連隊宿泊演習前
の出発行進 広島市役所前を進む崇徳中学校の
隊列(昭和13年)



崇徳中学校の中に設置されていた
武器格納庫(昭和13年)

被爆した旧制崇徳中学校
講堂の外郭を残して全て
焼失した
(昭和20年秋
校地の南西側からの撮影)



被爆した
崇徳中学校の
講堂内部
(米軍戦略爆撃調査団撮影資料 財団法人広島
平和文化センター提供写真 昭和21年3月~4月撮影)



in the past



第四仏教中学の第1回卒業記念
(卒業生29名 明治36年3月27日)



横綱「常の花」を迎えて、相撲場竣工式後に
開かれた近隣青少年相撲大会(昭和3年)



校門から望んだ講堂
(被爆後、改修して教室等に使用)(昭和27年)



崇徳中学校・高等学校の全教職員(昭和61年)



平和問題研究会のフィールドワーク
比治山陸軍墓地へ(昭和63年)



第48回センバツ
大会で初優勝の
硬式野球部表彰式
での崇徳チーム
(昭和51年4月)



第48回センバツ大会での
初優勝を伝える新聞記事
(昭和51年4月)



三冠達成の年のバレーボール部
第6回センバツ優勝大会の決勝戦
(昭和50年3月)



第4回海外演奏旅行で演奏する
グリークラブ(平成3年7月アテネ市
ヘロッド・アピクス野外劇場にて)



南方向から眺めた崇徳高等学校の旧校舎(平成5年)



校地の西側から眺めた崇徳学園
(崇徳中学校・高等学校)校舎(平成12年)



空から眺めた崇徳高等学校(平成5年)



同窓会会長あいさつ

崇徳学園同窓会会長 松田 宜久(昭和61年卒)

会員の皆様、はじめまして、昭和61年度卒の松田宜久と申します。令和2年4月より、山本千曲前会長より任命を仰せつかり、崇徳学園同窓会会長を拝命させて頂きました。どうかよろしくお願ひ致します。

このたび、令和3年8月に会員名簿を発行し、会員の皆様の住所を整備することができた為、21,000部程度同窓の皆様に会報(同窓会だより)を送らせて頂きます。

「同窓会だより」は毎年発行し今年度でNO.34となり、大学合格状況・クラブ紹介・同窓会のこの1年・崇徳生の活動報告・関東支部と関西支部の支部だより・同窓生紹介等、高校の内部や活動の様子を掲載した卒業生に向けた情報発信の媒体です。

あともうひとつ媒体の一つとしてホームページも昨年リニューアルしています、こちらの方も是非ご覧になって下さい。

崇徳学園同窓会 で 検索

母校崇徳学園は2019年度には3年の歳月をかけ新校舎の建築と本館のリニューアル工事も無事終わり2020年からは女子生徒を迎え男女共学となりました。

この2年間コロナ禍のため、私達が望むような同窓会活動ができませんでした。幹事会は同窓会の活動を止めてはならないと試行錯誤を重ね、アイデアを出し合いながら前向きに取り組んで参りました。わが国の感染症対策が進んでいることから、少しずつ同窓会活動を再開できる日が近づいていることを感じています。

この2年間の同窓会での取り組みをご報告させて頂きます。

- ①2005年以來の同窓会名簿を発刊
- ②ホームページのリニューアル
- ③同窓会だよりNO32号 NO33号 刷新
- ④コロナ対策として教員にフェイスシールド寄付
- ⑤体育館の渡り廊下にテーブル椅子・パラソルがセットになったものを1セット寄贈(学校1セット

- 購入・PTA1セット寄贈)計3つ設置
- ⑥同窓会奨学金 人数枠の増設
- ⑦崇徳学園同窓会公認キャラクターコンテストを実施しキャラクター部門・ネーミング部門ネーミング部門募集し決定。ネーミングは「ねんじゅん」に決まる
- ⑧リモートでの会議、昨年中止にはなったが総会・懇親会の動画配信

次年度以降も出来る限り皆様へ会報をお届けすることを継続したいため、活動支援金のお願いをさせて頂きます。何卒ご理解ご協力をお願い致します。

お知らせです、2022年度の総会・懇親会は9月10日に開催予定。令和7年には創立150周年を迎えます。

今年度は男女共学3年目、高校では471名の新入生を迎える事となりました。

本学園同窓会は「徳を尊び、思いやりの心を起こす」という「崇徳興仁」の精神で、歴代の会長、役員の方々が築いてこられた「顔の見える同窓会」として、学園主要行事への参加や毎年恒例となった崇徳祭の出店に加え、PTA役員との懇親会を開催しながら今後の後輩達の活躍に支援していきたくと存じます。

私自身、社会に出て様々な場面で「崇徳出身なのか」から始まり崇徳を縁とする結びつきの出会いをいただき同窓であればこそその喜びを沢山実感させて頂きました。

崇徳学園出身同士、クラブ・職域・学年・商売等で関係を親密にし、こういう時だからこそ同窓生同士の交誼を厚くして絆をもっともっと深めていただくよう願っています。

より一層広がる同窓の輪を目指し皆様方からのご意見やご要望をできる限り同窓会に反映させ、後輩達の今後の活躍を支援してまいりたいと存じます。

同窓の皆様の今後のご多幸を祈念しご挨拶とさせていただきます。

崇徳同窓会役員



会 長	———	副会長	———
昭和61年卒	松田 宜久	平成 3年卒	鶴飼 誠晃
副会長	———	平成 5年卒	龍永 和成
昭和31年卒	森正 耕太郎	平成15年卒	流田 甲子郎
昭和44年卒	齊藤 康範	平成16年卒	益田 和幸
昭和47年卒	大知 裕	監 査	———
昭和52年卒	西本 義弘	昭和46年卒	清水 紀彦
昭和51年卒	山本 正純	昭和54年卒	中川 隆
昭和55年卒	河野 敏		

2021年度 活動報告

2021年

- 4月 7日 第74回崇徳高等学校入学式(崇徳学園体育館)
第75回崇徳中学校入学式(崇徳学園講堂)
2020年度同窓会会計監査(崇徳学園理事長室)
- 4月 8日 第1回正副会長幹事会(崇徳学園会議室)
◇2020年度活動報告
◇2020年度同窓会決算報告
◇2021年度予算について
◇2021年度同窓会総会・懇親会について
◇その他
- 4月 崇徳学園歓送迎会(広島ガーデンパレス)→中止
- 5月12日 第2回正副会長幹事会(崇徳学園会議室)
◇2020年度活動報告
◇2020年度同窓会決算報告
◇2021年度予算について
◇当番幹事の交代について
◇2021年度同窓会総会・講演会について
◇その他
- 5月21日 宗祖降誕会・開校記念式(崇徳学園)
- 5月 関西支部総会(大成閣)→中止
- 6月 4日 第3回正副会長幹事会(崇徳学園会議室)
◇同窓会名簿について
◇2021年度同窓会総会・講演会について
◇2021年度予算について
◇その他
- 6月 PTA・同窓会合同懇親会→中止
- 6月29日 第4回正副会長幹事会(崇徳学園会議室)
◇2021年度同窓会総会・講演会について
◇2021年度予算について
◇学園への寄付について
◇同窓会キャラクター作成について
◇その他
- 7月 関東支部総会(東京・ホテル機山館)→中止
- 7月21日 第5回正副会長幹事会(崇徳学園会議室)
◇2021年度同窓会総会・講演会について
◇学園への寄付について
◇同窓会キャラクター作成について
◇その他
- 8月 3日 第6回正副会長幹事会(崇徳学園会議室)
◇2021年度同窓会総会・講演会について
◇同窓会だよりについて
◇同窓会キャラクター作成について
- 8月 6日 原爆忌
(松田会長・森正副会長・齋藤副会長・河野副会長・中川監査)
- 9月 3日 第7回正副会長会議(崇徳学園応接室)・
第7回幹事会(崇徳学園会議室)
◇総会講演会中止→中止広告、
書面決議の方法について
◇同窓会だよりについて
- 10月 4日 第8回正副会長会議(崇徳学園応接室)・
第8回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2021年度総会・書面決議について
◇同窓会だよりについて
- 10月25日 第9回正副会長会議(崇徳学園第3選択教室)・
第9回幹事会(崇徳学園会議室)
◇PTAとの合同会議 キャラクター選考
◇2022年度同窓会発行について
◇その他
- 10月 2021年度同窓会書面決議
- 11月 2日 崇徳祭(崇徳学園)→同窓会からの出店は中止
- 11月15日 奨学生採用伝達式(崇徳学園理事長室)
- 11月26日 第10回正副会長会議(崇徳学園会議室)・
第10回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2022年度同窓会だよりの発行について
◇150周年行事への取り組みについて
◇同窓会キャラクター作成について
◇その他
- 11月28日 報恩講
(松田会長・森正副会長・齋藤副会長・河野副会長・
鶴飼副会長・中川監査)

2022年

- 1月11日 第11回正副会長会議(崇徳学園応接室)
◇幹事の人選について
◇同窓会活性化の方策について
◇150周年行事への取り組みについて
◇その他
- 2月 4日 第12回正副会長会議(崇徳学園応接室)
◇2022年度同窓会だよりの発行について
◇同窓会キャラクター商標登録について
◇同窓会活性化の方策について
◇150周年行事への取り組みについて
◇同窓会規約の改正について
◇その他
- 2月28日 崇徳高等学校卒業生表彰式(崇徳学園体育館)
- 3月 1日 崇徳高等学校卒業式(崇徳学園体育館)
- 3月 8日 第13回正副会長会議(崇徳学園応接室)・
第11回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2022年度同窓会だよりの発行について
◇同窓会キャラクター商標登録について
◇同窓会活性化の方策について
◇150周年行事への取り組みについて
◇同窓会規約の改正について
◇その他

2022年度 活動計画

2022年

- 4月 7日 第75回崇徳高等学校入学式(崇徳学園体育館)
第76回崇徳中学校入学式(崇徳学園講堂)
- 4月 崇徳学園歓送迎会(広島ガーデンパレス)→中止
- 4月 9日 2022年度同窓会会計監査(崇徳学園理事長室)
- 5月21日 宗祖降誕会開校記念式(崇徳学園体育館)
- 5月 関西支部総会(大成閣)→中止
- 6月 PTA・同窓会合同懇親会(ひろしま国際ホテル)
- 7月 2日 関東支部総会(東京・ホテル機山館)
- 8月 6日 原爆忌
- 9月10日 同窓会総会・懇親会(ホテルグランヴィア広島)
- 10月 奨学生採用伝達式(崇徳学園理事長室)
- 10月28日 崇徳祭(崇徳学園)
- 11月27日 報恩講
- 2023年
- 2月28日 崇徳高等学校卒業生表彰式(崇徳学園体育館)
- 3月 1日 崇徳高等学校卒業式(崇徳学園体育館)
- ※その他必要に応じて正副会長会議・幹事会・各委員会・懇親会を開催します。

**理事長あいさつ**

学校法人 崇徳学園 理事長 奥田 耕造(昭和40年卒)

同窓会の皆様におかれましてはコロナ禍を如何お過ごしでしょうか。年齢を問わず幅広い世代で増え続けている新型コロナウイルス感染が大変心配です。広島県も数百人を超える日が続き崇徳学園も緊張の毎日です。

男女共学3年目になり皆さんが承知している学園の日常が随分と様変わりしました。まずは黒い詰襟学生服から最新のモダンな制服になり学園が華やかで明るくなりました。課外活動の各クラブでも女子部員、女子マネージャー希望者が増えて今

までに無い対応に慎重に取り組んでいます。授業中もザワツキが少なくなり真剣な顔つきが目立つ様になりました。来年春の卒業生の進路指導結果が学園の評価に繋がる為先生方も日々努力し生徒指導等を行っています。緊急事態宣言は解除され新型コロナウイルスと共に生活を余儀無くされましたが未だ学園生活に制限や制約が有る為先生の指導の下学生たちは頑張っています。最後になりますが同窓会会員相互の交流や親睦活動が活発になります様にそして会員皆様の健勝と発展を心より祈念申し上げます。

最後にありますが同窓会会員相互の交流や親睦活動が活発になります様にそして会員皆様の健勝と発展を心より祈念申し上げます。

最後にありますが同窓会会員相互の交流や親睦活動が活発になります様にそして会員皆様の健勝と発展を心より祈念申し上げます。

最後にありますが同窓会会員相互の交流や親睦活動が活発になります様にそして会員皆様の健勝と発展を心より祈念申し上げます。

**校長あいさつ**

崇徳中学校・高等学校 校長 松尾 耕司(昭和58年卒)

同窓生の皆さまにおかれましては、日ごろより、本校教育活動に多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

今年度につきましては、共学3年目を迎え、在籍生徒1,750名(高校1,624名・中学126名・男子1,218名・女子532名)でスタートしました。高等学校においては、男女比率が(男子69%・女子31%)となり、学園の雰囲気も大きく変わりつつあります。しかし、建学の精神「崇徳興仁 務修礼讓」の教えを守り、生徒たちが「未来に向かってチャレンジ」できるよう、明るい学園を目指していきたい所存でございます。

本校の教育目的につきましては、昨年度絹谷前校長より引き継いだ「Sotoku Prideをもって、未来を生き抜くことのできる生徒を育成する」を掲げています。それは、自分の考えで何事にも主体的に行動し、他者をリスペクトできるしなやかな心を持つこと。さらに、過去に学び、現在を知り、未来を考

える手法を学ぶことと定義しています。目的の定義を明確化したうえで、必要な能力を教育目標に設定しております。

教育目標の『崇徳学園Graduation Policy(崇徳GP)』は、どのような生徒を育てたいかという目標の実現に必要なものとして8つの力(思考力・自己肯定力・発信力・行動力・コミュニケーション力・協働力・分析力・創造力)を掲げ、それを「崇徳GP」として謳っています。教育目標を「育成したい力」にまで読み下したことで、目標が具現性を帯び、皆が理解し、常に意識することができるのではないかと考えています。

最後にありますが、本校の建学の精神はどのように環境が変わろうとも普遍的なものであり、人生の道標になるものと信じております。この建学の精神を礎として、私立学校としての存在意識を高め、生徒、保護者や地域の方がたのご期待に沿えるよう教職員一丸となって学校教育を進めてまいります。同窓会のますますのご発展とご健勝を心から願っております。

関東支部長あいさつ

関東支部会長 室崎 宏治(昭和46年卒)

新しい時代を創造しよう ～幅広い人材教育の母校をみんなで支援しましょう!!～

同窓会のみなさまこんには。

今日私達は、予想を超えるテンポで進行する地球の気候変動と大規模な自然災害や地球環境悪化、様々な国際的対立抗争の激化や格差の拡大、さらには昨今の新型コロナウイルスに代表される感染症の拡大など、地球上の人々の生命と健康を脅かす多くの困難な課題に直面しています。今私達は、改めて本学の基本理念に深く思いを致し、これらの地球社会における多元的で困難な諸課題の解決に向けて真摯かつ果敢に挑戦し、着実にその成果を社会に発信していく必要があると思います。

崇徳学園は創立146年を迎えました。男女共学になり3年を経過します。来年度より同窓会にも女性の卒業生が入ってきます。いままでと違った雰囲気が期待されます。

崇徳学園の教育の伝統は、創造的な研究活動の中での実践的教育であり、自らに課題を課し自学自習によりその解決に向け努力することを促すことによって、学生の創造的精神の涵養をはかることにあります。その前提となるのは、確実な科学的知識と幅広い豊かな人間的素養であり、人類が切り開いた叡智を学べる基礎学力をつけ、健全な知的市民としての成長を求めています。創造性の根源は知的好奇心と探求心であり、高度の専門能力を有した人材や次世代を担う創造的研究者が育っていくことを、強く期待しています。

146年の歴史を持つ崇徳学園は、新しい校舎も建設が出来、ハード面で新しく女子学生も入れる体制ができ、2020年4月より特別進学コースから受け入れを始め、2021年度から中学も含め全面的に共学になりました。これからの女性にも多に期待できるところです。又、スポーツも期待できます。

「是直用官關天、用錐指地也」(莊子 外編 秋水 第17)【竹の管をのぞいても 天の広大さを知ることはできない】にならないように銘記しましょう。

また、各面々で活躍されてる人たちとの同窓生つながりの場としての役割を果たして行きたいと思います。

今回の機山館での関東支部総会で盛大に盛り上がりましょう。

【幹事会の動き】

4月15日 第一回幹事会会議 於ける:ホテルきざん館

議題 会報31号について・幹事会日程について

本部総会などについて

その他

6月11日 第二回幹事会会議

於ける:広島地お好み焼き タラちゃん

〈幹事の昭和54年卒光若由啓さんのお店(元中国醸造)

戸塚駅近くのお好み焼き タラちゃん)

議題 総会にむけて

その他

7月2日 関東支部 総会 於ける:本郷三丁目 ホテルきざん館

関西支部長あいさつ

関西支部会長 久保田 菊男(昭和32年卒)

既にご案内のとおり、当支部は平成26年11月、野球部のOB有志を中心として組織されていた前身の近畿崇徳会を発展的に改組して発足した未だ歴史の浅い組織です。活動は役員会・総会の他、母校同窓会・本部ならびに関東支部、或いは加入する広島県・関西同窓協議会(広島関同協)【近畿広島県人会(県人会)傘下の組織で、県下の高校同窓会等の横断的な纏まりの団体(会員校数25校=正会員17校、賛助会員8校)】や県人会と密接に連携して各種行事・事業に積極的に協力し、推進に取り組んでいます。しかし、こうした活動も災厄のコロナ禍によって殆ど中止。現在も昨年末に出現したオミクロンと言う変異株により迎えた「第6波」の感染拡大が収まらない中で推移しているため、3年続きでなお様々な制約を余儀なくされています。

そんな中で、昨年度は対応に苦慮しながらも広島関同協等と協力して散策会(春・秋の2回)への参加、また高校野球・駅伝・ラグビー大会の応援等に努めました。

ところで、野球と言えば母校が初出場で「初優勝」した昭和51年の第48回選抜大会が思い出されます。この時、大会前の練習場の決まらない母校のチームは、OB

の斡旋で、甲子園と同じ土を使い普段はノンプロのチームが使用しているK紡績会社の球場を借りて練習して本番に備え、快挙を成し遂げました。また、平成26年夏の第59回軟式野球大会「準決勝」で中京高校と対戦した母校が、球史に残る「延長50回」(4日間)の死闘とも言える熱戦を繰り広げたことは記憶に新しいところです。この時、両校は共に一人の投手(母校・石岡投手、689球:中京・松井投手、709球)が粘投し、結果は残念ながら母校が「0-3」で敗れたものの、決着が着いた瞬間、観衆は総立ちで両校選手に惜しめない温かい拍手を送っていました。そして、この試合を契機として「タイブレーク制」が導入されました。また、球史に残るこの大会については、平成28年、会場の明石トーカロ球場正入り口上に記念のプレート(横5m、縦0.7m)が掲げられましたので、来場の機会があればみなさんもぜひご覧になってみてください。これらの事柄が今、走馬灯のように鮮やかに蘇ってきます。

今年も、球児の熱い夏がやって来ました。お互いにまた力強い応援をするとともに、母校全体の活動にも熱いエールを送り、更なる発展を祈念しましょう!

崇徳学園同窓会の公認キャラクター誕生!

崇徳学園同窓会の公認キャラクターを作成しようという声が以前よりあがっており、今回、在校生に協力を呼びかけキャラクターコンテストを実施いたしました。

応募総数91件の中から、PTAの方々にも選考に加わっていただき決定いたしました。受賞した長船真鈴さん、菅憂生さん、おめでとうございます。ここから認知度を高めるためにいろいろ活動していきたいと考えております。

【キャラクター部門】 最優秀賞

中学1年1組 長船 真鈴さん

日本でも約2,000年前の地層から「蓮」の実が発見されていることから、歴史があり、多くの民に親しまれて来た植物の「蓮」。現代もその美しさは変化させることなく、日々変わりゆく環境の変化に対応し、暗い沼の底から大空に向かって咲くその美しさ、たくましさはまるで崇徳学園そのものだと思います。

【キャラクター設定で工夫したところ】

足:全世界どこでも行ける行動力(実践力)

頭:蓮の花言葉⇒清らかな心(まごころ)

刀:文学とブドウを兼ね備えた文武両道(向上心)

目:広い視野で周りを観察し、国籍・老若男女全ての人に感謝ができる視野(奉仕)



【ネーミング部門】 最優秀賞

高校2年7組 菅 憂生さん

『ねんじゅん』

ねんじゅん
LINEスタンプ
販売予定!

乞うご期待!

ねんじゅんです





打越 英治先生

高校入学後、ある先輩にバスケットボール部への入部の誘いから、私のバスケットボール人生が始まりました。

当時、バスケットボール部は県内では強豪で全国大会に出場するチームでした。未経験者ながら3年間練習や人間関係で培った経験が、将来バスケットボールを通しての体育教師を目指すきっかけになりました。

大学卒業後、幸いにも母校で体育教師として人生を送ることができました。男子校で中学校も併設したマンモス校で高校の部、中学の部、中高一貫の部の各部で、生徒と共に様々な出来事を体験し、定年退職まで勤めることができました。

思い起こせば、長年高校でクラス担任をした中で特に心に残っているのは、校内バレーボール大会、クラス対抗のクラスマッチで、運動部員の多いクラスの担任をしたときにほとんどの種目に上位入賞した時は、クラスの団結力は素晴らしいものだと感動しました。中学の部では運動会でレンジャー部隊、大相撲崇徳場所など他校では見られない立体的で手作りの種目を教員、生徒、保護者の協力でやり遂げて感動したことを

今でも鮮明に覚えています。

また、三キロの遠泳を泳ぎ切った臨海学校、校庭にテントを張る練習をして準備した林間学校など、みんなで協力してやり遂げる大切さを身に染みて実感しました。

一貫の部では六年間で難関校への合格を目指して特別なカリキュラムを一つずつ乗り越え、多くの生徒が目標の大学へ進学しました。

また、クラブ活動はバレーボール、柔道、野球、体操、アメリカンフットボール、ラグビー部などは全国でも名を連ねている。もちろん、バスケットボール部も頑張っています。しかし、クラブ数が多く練習場所の確保が難しい状態です。グリークラブ、新聞部など、文化部も含めて多くの部員が毎日活動して、活気に満ち溢れていました。

近年、男女共学校となり、女子生徒の学習、クラブ活動も目を見張るものも多く、今後の崇徳学園の飛躍に期待しています。

高校の時、教師として過ごした色々な出来事は宝物であり忘れられない思い出です。



元石 義己先生

崇徳学園には、1985年4月から2020年3月までの35年間、教諭としてお世話になりました。その後再任用され、現在3年目です。今回「教え子に本当に～」というテーマをいただき、光栄な反面、まだ完結していない仕事なので、本当に私でよいのかと思いつつ書いています。

初め、同和教育推進部(人権教育)に所属し2年目からは担任と映画研究部をもちました。まだ20代で経験不足なので、直截的な(体当たりの?)指導でした。いや指導になっていたのだろうか、と未熟さばかりが思い返されます。一つ、映画研究部でのこと。自主制作8ミリ映画(内容は学園もの)が活動のコンセプトだったので、熱中するあまり崇徳祭の間際まで編集作業をすることも度々ありました。ある日、作業後職員室を片付けないままだったことで先生方に迷惑をおかけしたことがあり、叱られて落ち込む私に先輩教員が、「生徒が一生懸命やる中での失敗は気にしなさんな」と言ってくださり、生徒の自主性を生かすためには必要な始終があり、勢いだけではだめだと気づきました。30代で生徒会の担当になったときのこと。もともと、立候補してきた生徒たちなので、个性的でとても意欲があります。彼らは目的がはっきりすればいくらでもアイデアを出してくれました。その時一番大切にしたのは、生徒会執行部が共通理解と総意で動くことです。指導する側が欲を出してしまったり逆

に抑えようとしたりすると前に進むのに何倍も時間がかかりました。これも失敗です。困難があっても生徒自身が何とかしようとしているのだったら、その力を信じて困難を取り除く方に尽力したほうがいいのではないかと教えられました。(尽力すれど力及ばず、もどかつたのですが……。)

さて、これまで担任や授業を通じて出会ってきた教え子が、私が授業の中で語った「農業の話」や「崇徳祭で取り組んだこと」が思い出だと話してくれることがあります。当時、鳥山敏子さん(2013年没)の授業に感化されていた私は、鶏を殺すところから食べるころまでを体験させたいと思い、崇徳祭で取り組んだり、教室に稲穂を株ごと持ち込んだり、直前に買ったハンバーガーの香りを嗅ぎながら授業をしたり、なるべく実感が持てて、ものの全体が見えるような授業に心掛けました。というわけで私が担任したクラスは全て、3年時の出し物(屋台)に「鳥」が絡んでいました。

教員になったばかりのころ、「生徒は授業がわかることが一番の喜び。それに応えられるような教師になって欲しい」と言われました。結局ソコなのだろうと思います。現在は授業中心の毎日ですが、今の立場でできることを精一杯やって、微力でも学園の発展に貢献したいと考えています。



大学別合格者数

国公立大学合格者数

	現役	既卒	合計
国立大学	39	5	44
公立大学	27		27
合計	66	5	71

難関国公立大学合格者数

大学名	現役	既卒	合計
神戸大学	1		1
筑波大学	1		1
合計	2	0	2

関関同立合格者数

大学名	現役	既卒	合計
同志社	10	2	12
立命館	39	5	44
関西	12	2	14
関西学院	11		11
合計	72	9	81

国立大学合格者数

大学名	現役	既卒	合計
神戸大学	1		1
筑波大学	1		1
広島	12	1	13
山口	13		13
岡山	1	1	2
埼玉	1		1
名古屋工業	1		1
金沢	1		1
滋賀	1	1	2
兵庫教育	1		1
徳島	1	1	2
愛媛	4	1	5
鹿児島	1		1
国立大学計	39	5	44

公立大学合格者数

大学名	現役	既卒	合計
県立広島	4		4
広島市立	10		10
都留文科	1		1
兵庫県立	1		1
鳥取環境	1		1
周南公立	6		6
下関市立	2		2
山口東京理	1		1
北九州市立	1		1
公立大学計	27	0	27

私立大学合格者数

大学名	現役	既卒	合計
流通経済	2		2
作新学院	1		1
東京国際	2	1	3
日本医療科学	1		1
千葉工業	1		1
亜細亜	1		1
桜美林	1		1
杏林	2		2
工学院	1		1
國學院	1	1	2
国士館	1		1
駒澤	1		1
順天堂	1		1
成蹊	2		2
専修	3		3
玉川	1		1
中央	2		2
帝京	1		1
東海	6		6
東京経済	1	1	2
東京工科	2		2
東京電機	1		1
東京薬科	1		1
東京理科	3	1	4
東洋	4		4
日本	2		2
日本歯科	1		1
日本体育	1		1
法政	4		4
武蔵野	5		5
明治	2		2
関東学院	1		1
新潟食料農業	1		1
朝日	1		1
愛知学院	3		3

大学名	現役	既卒	合計
愛知工業	1		1
中京	8		8
中部	1		1
名古屋学院	2	2	4
名古屋商科	1		1
至学館	1		1
成安造形	1		1
京都芸術	1		1
京都先端科学	1		1
京都産業	9		9
京都精華	3		3
京都橘	4		4
同志社	10	2	12
立命館	39	5	44
龍谷	45	2	47
追手門学院	1		1
大阪経済法科	3	3	6
大阪工業	3		3
大阪産業	2		2
大阪体育	1		1
大阪人間科学	1		1
大阪大谷	3		3
関西	12	2	14
近畿	10	1	11
摂南	5	4	9
阪南	1		1
桃山学院	2	2	4
大手前	1		1
関西学院	11		11
甲南	2		2
神戸学院	14	10	24
神戸医療福祉	1		1
奈良	1		1
岡山理科	4		4
環太平洋	1		1

大学名	現役	既卒	合計
吉備国際	1		1
倉敷芸術科学	1		1
就実	1		1
エリザベト音楽	1		1
近畿(東広島)	32	6	38
日本赤十字広島看護	2		2
比治山	8		8
広島経済	36		36
広島工業	110	2	112
広島国際	23		23
広島修道	56	1	57
広島都市学園	5		5
広島文化学園	5	1	6
広島文教	5		5
福山	2		2
福山平成	1		1
松山	2		2
九州産業	2		2
九州栄養福祉	1		1
久留米	1	1	2
西南学院	3		3
福岡	20	4	24
私立大学計	588	52	640

短期大学合格者数

大学名	現役	既卒	合計
東京交通短期大学	1		1
短期大学計	1	0	1

文科省管轄外大学校

大学名	現役	既卒	合計
水産大学校	1		1
大学校計	1	0	1

第75回 広島県高等学校総合体育大会

【柔道部】

- ▶ 団 体 優勝(11年連続29回目)
- ▶ 個 人 6階級 優勝

【バレーボール部】

- ▶ 優 勝

【ボクシング部】

- ▶ 団 体 学校対抗の部 優勝
- ▶ 個 人 6階級 優勝

【自転車競技部】

- ▶ 団 体 優勝
- ▶ 個 人 4種別 優勝

【体操競技部】

- ▶ 団 体 優勝
- ▶ 個 人 優勝

【陸上競技部】

- ▶ 団 体 4×100mR 4位
- ▶ 個 人 2種目 優勝

【男子水泳部】

- ▶ 団 体 男子総合第8位

【女子水泳部】

- ▶ 団 体 女子総合 2位
- ▶ 個 人 4種別 優勝

【サッカー部】

- ▶ ベスト 8

【ラグビーフットボール部】

- ▶ 15人制 2位
- ▶ 7人制 2位

【男子卓球部】

- ▶ 団 体 B級 ベスト 8

【テニス部】

- ▶ 団 体 5位
- ▶ 個 人
- ▶ シングルス ベスト 8
- ▶ ダブルス 3位

【バスケットボール部】

- ▶ ベスト 24

【ゴルフ部】

- ▶ 団 体 4位

第51回 関西高等学校アメリカンフットボール選手権大会

【アメリカンフットボール部】

- ▶ 初戦敗退

第69回 NHK杯全国高校放送コンテスト 県予選

【放送部】

- ▶ アナウンス部門・朗読部門 出場



崇徳 いよいよ共学化

「20年度：特進コース／21年度：進学コース・中学校」より女子も受け入れ



速報版

～発行者～
崇徳高校新聞部



ドキドキ？ソワソワ？

「プレスリリース」

講堂で行われたプレスリリースにはテレビカメラや新聞記者らも多数臨席。世間からの崇徳共学への関心の高さが伺えた。

(写真は学園HPより引用)



新聞部の緊急取材に対して「共学化で学びの変化に対応したい」と語る高木校長

140年超
男子校の歴史に
ピリオド

「男女が共に学ぶ場を作る」

教育改革、学校改革の一貫

高木校長は今回の共学化について「学びのスタイルが大きく変わる今日に学校改革の一貫として男子、女子がお互いに学び合うように。かつグローバル化が進む教育の面のことに対応したい」と話す。「共学化は以前から会議などでもち

共学化についての文書を送付したと話す高木校長。「3学期の終業式では言えなかったが4月6日の始業式では生徒に発表する予定」と今後生徒に伝える方針を話した。また「男女共に認め合い、刺激し合ってより生き生きとした学校生活を送ってほしい」と期待する。

「生徒がワクワクする学校に」

校長の共学化にかける思い

女子が入学することに關して高木校長は「今後いろいろ変わることも多いと思う。これまでも新校舎建設で生徒の皆さんには迷惑をかけてきたが、今後はできるだけそうならないよう配慮したい」と在校生に理解を求めた。

「新たなスタートで、男女生徒がわくわくしながら過ごせる崇徳学園にしたい」と高木校長は目を輝かせた。

「共学、どう？」

校内の1年生特進に聞いてみた 賛否両論も、「寂しい」という声目立つ

Y・D「共学化することは崇徳の前進につながると思うのでいいのではないかな」
K・A「もう少し早く共学化してほしい」
R・T「自分が高1になるタイミングで共学化して欲しい。男子校の伝統が途絶えるのは惜しい」
N・O「崇徳に新しい風が吹くと思う。楽しみ」
A・I「男子のみの気遣いがない生活が送れなくなってしまうのは寂しい」
S・O「男子校に慣れてきて楽しいと思っていたところ。複雑な気持ちだ」



上級生必見! いろいろなパターン 一挙掲載

これが崇徳の新制服だ

ブレザー、ポロシャツ、ネクタイ など 多彩なパーツでお好みコーデ



崇徳新時代

共学化に伴い制服も一新。上級生の中には「後輩の制服が分からん」とお嘆きの方も多かろう。と新聞部が余計なお世話で、新制服いろんなバリエーションを一挙紹介

女子制服

ポロシャツ × スカートを
ワイシャツ × セーター × スラックス
ベスト × プレザ



モデル協力:

一木 結子
伊藤 百生
若本 悠奈
小松 未奈

【撮影協力】写真部



共学化してからの1学期を振り返る高木校長

高木校長

女子のクラブ増設を検討

共学化 大きなダブルなく安堵

今年、創設以来14年間の男子校だった崇徳が共学化した。高木校長は

生徒の様子を見て「男女別の生徒も生き生きしているように感じている」と目を細める。6年間に全クラスの教室が配置される例年の特進コース教室配置と違い、今年の特進コースは3階に全クラスが入った。女子の数は少ないため、1単特進でまとめた方がよとの判断だ。校内外の

男女全員がのびのびと生活して欲しいという学園の意向で、来年から女子クラブなども増やしたい。今回の共学化では、学校からの仕掛けではなく、生徒自身が主体的に変わってきている。新しい制服を作っていて欲しい」と生徒たちから期待する。

運動部にも女子 参入

マネージャーや選手として活動



バスケット部のマネージャー、観望活動中

「選手のサポートしたい」

新たに女子マネージャー13人が加わったバスケット部。藤田さなさん(11)は「マネージャーになった理由について「運動が苦手だけど、見ることに興味があるから」と話した。マネージャーとして入部した。短

陸上部には、選手とマネージャーとして5人の女子生徒が入部した。短距離走の選手となった入部した。江紀帆さん(11)は「先輩や先生方がとても優しく教えてくれる」と話した。竹本咲希さん(11)は「1週間練習が楽しかった」と話した。顧問の花野水先生は「マネージャーは、これから自分で気づいて動くようになるようになって欲しい」と話した。

「(マネージャー)は、これから自分で気づいて動くようになるようになって欲しい」と話した。顧問の花野水先生は「マネージャーは、これから自分で気づいて動くようになるようになって欲しい」と話した。

男子制服

ポロシャツ × スラックス
ワイシャツ × セーター × プレザ



セーター・ベスト、リボンにネクタイなどあまりにも種類が多く、撮影班も困惑。「ワイシャツが学ランというパンカラな崇徳が懐かしい!」などと言っていない。新たな崇徳にどんどん馴染んでいきましょう。

感染拡大防止のため

史上初の県総体中止

弓道部

「爪痕残したい」
最後の大会にかける
弓道部、顧問の笠岡先生は、「県総体がなくなると、3年生にとって今までの大会がなくなってしまう。最後の大会という競技を通じて、人間性に成長することができたと思う」と3年生部長への思いを話した。県総体中止に付き、3年生は、「大会で優勝するチャンスがなくなった。部長の牛瀬君(3-1)は一本背に悔しい。後輩には自分にはできなかったことをやってほしい」と思いを語った。また、「これからの活動について、最後の大会を振り返るため」



代替大会へ思いを託す

ソフトテニス部

「とても残念」
今年度新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされた県総体、ソフトテニス部顧問の高橋先生は、「3年間で、精神的にも技術的にも全国で通用するレベルにまで育ってきたのでとても残念」と悔しい表情を浮かべた。

ボクシング部

大会開催信じ
基礎練習徹底
県総体中止の予感を感じた高橋先生は、「予感を感じていても残念。今は基礎練習を徹底して、大会開催を信じてほしい」と意気込みを語った。



基礎練習を重視している

水泳同好会

「状態悪化した」
水泳同好会の3年生は、「県総体は最後の大会となるはずだった。その大会の中止に対し、部長の松岡君(3-1)は、(状態悪化した)と悔しい」と語った。新年度は「練習がほとんど出来ないこと、松岡さんは「プールが使用できず、練習がほとんど出来なかった」と悔しいと語った。

軟式野球部

代替大会では優勝目指す
軟式野球部の中野先生は、「大会中止の知らせを受けて、(全国大会は高校3年生は特別な思いを持っている)と思うので、中止が決まったことをとても残念に思う」と悔しい表情を浮かべた。

運動部だけじゃない 文化部の「矢おれた青春」

新型コロナウイルスによって悔しい思いをただただに青春を奪われた彼ら。文化部の生徒は、悔しい思いをただただに青春を奪われた彼ら。文化部の生徒は、悔しい思いをただただに青春を奪われた彼ら。



間隙をとりながら練習するグリークラブ

全国総文はWEB開催

文化祭への新型コロナウイルスの影響は大きい。文化祭の中止は、全国的にも珍しい。文化祭の中止は、全国的にも珍しい。文化祭の中止は、全国的にも珍しい。

王将 市長

予定していた高校野球選手権大会は中止になった。選手権大会は中止になった。選手権大会は中止になった。

全国16都道県 新聞部アンケート

新聞部アンケートの結果、全国の新聞部員は減少傾向にある。新聞部員は減少傾向にある。新聞部員は減少傾向にある。

全国どこも問題山積

新入部員不足・伝統の継承... 4、5月の休校で行事も中止

全国の高校新聞部は「崖山」の呼びかけで、全国どこも問題山積。新入部員不足・伝統の継承... 4、5月の休校で行事も中止。



テニス部

男子シングルス 濱岡悠生(2位)

ソフトテニス部

男子個人 深見、山本ベア(ベスト3)大上、森田ア(ベスト2)

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、運動部員の多くが目標としてきたインターハイ(全国総体)が中止となったことをうけて、各団体の中止も決まった。崇徳大学の役員らに、無念な思いを聞いた「A・Y」

~新型コロナに翻弄された崇徳生たち~

バレエ部



全力を尽くすと話す平本先生

「日本の思い 春高に託す」
今回の全国総体やインターハイ中止について、顧問の本多先生は、「日本という目標は無理になつた」と話す一方で、「社会に出て通用する人間性を高める」という目的は達していることと話す。今後は、選手たちにユニフォームを着て活動できる場所を併せてあげたいと話す。また黒川竜彦部長(3-1)は、「総体等が日本一を目指していたため、大会中止に際し、残念な気持ちを感じた」と話した。

体操部

基礎固め徹底的に
今回の新型コロナウイルスの影響で中止となった総体、そのことについて、顧問の黒川竜彦部長(3-1)は、「大会中止についての驚きを受け、大会では体操を続けたい」と話した。黒川部長は、「大会では体操を続けたい」と話した。黒川部長は、「大会では体操を続けたい」と話した。

柔道部

大学でも日本一を目指す
主将の飯田恒基さん(3-1)は、「総体の中止について、最初には驚きを受けた」と話した。飯田さんは、「大会では体操を続けたい」と話した。飯田さんは、「大会では体操を続けたい」と話した。

アメリカンフットボール部

不透明な大会予定
練習も大幅変更
アメリカンフットボール部は、新型コロナウイルスの影響で秋の大会や全国大会についても開催されるか発表されていない。

陸上競技部

男子1000m 関田寛人10分58秒
男子5000m 後藤雄樹21分30秒
男子10000m 後藤雄樹44分40秒
男子20000m 後藤雄樹1時間10分00秒
男子30000m 後藤雄樹1時間40分00秒
男子40000m 後藤雄樹1時間50分00秒
男子50000m 後藤雄樹2時間10分00秒
男子60000m 後藤雄樹2時間30分00秒
男子70000m 後藤雄樹2時間50分00秒
男子80000m 後藤雄樹3時間10分00秒
男子90000m 後藤雄樹3時間30分00秒
男子100000m 後藤雄樹3時間50分00秒

代替大会 結果速報

夏の甲子園とその予選、インターハイと総体が中止になったことを受け、崇徳高体連、高野連が独自大会として開催された代替大会が7月1日から始まった。しかし、自転車競技(トラック)は会場となる広島県輪船職員の新設コロナウイルス感染症大会2日前に発覚したため代替大会も中止というやむを得ない結果となった。

サッカー部



変わらず一生懸命に練習

選手権に向けて 努力続ける
崇徳部長(3-3)は「崇徳部員がなくなり、今までやってきたことを放棄することができず、難しい」と語る。しかし、崇徳部の代わりとなる選手権の実施は未定だが、「それに拘り、一層努力していきたい」と意気込んでいる。

バスケット部

今何ができるか 考える力を
バスケットボール部は、新型コロナウイルスにより、総体中止を受けた。顧問の若野木先生は「まだ大会があるので切り替えていきたい」と語る。練習ができない選手たちへ、今の状況で何ができるか考える力をつけてほしいという。向田成希さん(3-1)は、「コートの中で声を掛け合い、チームをいかに盛り上げていきたい」と語り、水戸輝彦さん(2-3)は、「練習し、ベスト8を目指したい」と意気込んでいる。

バドミントン部

今までの努力 無駄にしない
バドミントン部は、新型コロナウイルスの影響で大会が中止になったことに対して、古澤亮平(一)は、「一生懸命の練習が、最後だからこそうつたのも仕方ない。新人練習ができたことに感謝している」と話した。

卓球部

引退試合なくなり残念
卓球部は、新型コロナウイルスの影響で大会が中止になったことに対して、卓球部顧問の松谷先生は「引退試合は残念だが、一生懸命練習したことに感謝している」と話した。

ラグビー部

コロナ前の感覚 取り戻したい
ラグビー部顧問の菅原先生は、「総体の中止を受け、1ヶ月の間、練習が止まった。コロナ前の感覚を取り戻したい」と話した。

硬式野球部

練習も大幅変更
硬式野球部は、新型コロナウイルスの影響で練習内容も大幅に変更された。顧問の若野木先生は、「練習が中断されたことは残念だが、選手たちは一生懸命練習している」と話した。

硬式野球部

小さいころの夢 消えた
硬式野球部は、今まで練習していたことが、大会が中止になったことで消えてしまった。顧問の若野木先生は、「小さいころの夢が消えてしまったのは、とても悔しい。代替大会には3年生全員で取り組むように全力で取り組む」と話した。

陸上部

支えてくれた人 恩返ししたい
陸上部も新型コロナウイルスの影響で大会が中止になった。顧問の若野木先生は、「大会が中止になったのは、とても悔しい。代替大会には3年生全員で取り組むように全力で取り組む」と話した。

バドミントン部

練習も大幅変更
バドミントン部は、新型コロナウイルスの影響で練習内容も大幅に変更された。顧問の若野木先生は、「練習が中断されたことは残念だが、選手たちは一生懸命練習している」と話した。

水泳同好会

練習も大幅変更
水泳同好会は、新型コロナウイルスの影響で練習内容も大幅に変更された。顧問の若野木先生は、「練習が中断されたことは残念だが、選手たちは一生懸命練習している」と話した。

硬式野球部

練習も大幅変更
硬式野球部は、新型コロナウイルスの影響で練習内容も大幅に変更された。顧問の若野木先生は、「練習が中断されたことは残念だが、選手たちは一生懸命練習している」と話した。

陸上部

練習も大幅変更
陸上部は、新型コロナウイルスの影響で練習内容も大幅に変更された。顧問の若野木先生は、「練習が中断されたことは残念だが、選手たちは一生懸命練習している」と話した。

バドミントン部

練習も大幅変更
バドミントン部は、新型コロナウイルスの影響で練習内容も大幅に変更された。顧問の若野木先生は、「練習が中断されたことは残念だが、選手たちは一生懸命練習している」と話した。

水泳同好会

練習も大幅変更
水泳同好会は、新型コロナウイルスの影響で練習内容も大幅に変更された。顧問の若野木先生は、「練習が中断されたことは残念だが、選手たちは一生懸命練習している」と話した。

体操競技部

練習も大幅変更
体操競技部は、新型コロナウイルスの影響で練習内容も大幅に変更された。顧問の若野木先生は、「練習が中断されたことは残念だが、選手たちは一生懸命練習している」と話した。

龍谷（りゅうこく）の流れを汲みて

末広き 聖（ひじり）の教え

その蔭に茂る撫子（なでしこ）

育（おお）し立つる 清き団欒（まどい）ぞ

御恵（みめぐ）みを心にしめて

朝夕に研げ知徳を



二葉山 万古（ばんこ）に繁く

太田川 千歳（せんざい）清し

その山の翠微（すいび）を仰ぎ

その川の滄波（そうは）に伏して

大芝の堤に立つは

崇徳ぞ われらの学園



崇徳学園同窓会ホームページも 新しくなりました。

崇徳学園同窓会ホームページ

<https://dousoukai.site/sotoku/>



同窓会の活動や過去会報のバックナンバーなどを掲載していきます。
最新情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください！



事務局あいさつ



平成6年卒 久保 成史

同窓会会員のみなさま、平素より同窓会活動への多大なるご支援ご協力賜り、厚く御礼申し上げます。事務局は、ご縁ありがたくも母校に勤める同窓職員で構成され、現在の局員は4名です。主には、正副会長幹事会議の決定事項にかかる事務手続きや、同窓会へのお問い合わせ対応などの活動を行っております。共学3年目と同時に、新教育課程の開始など校務多忙化著しい過渡期ではありますが、事務局一同、松田会長以下正副会長、幹事の方々のおことばに頻出する「活発な同窓会づくり」「同窓会活動の活性化」をいかに具現化するかに知恵を絞り、尽力しております。今年度、同窓会名簿に基づき「同窓会だより」をお送りいたしました。正副会長、幹事、事務局手を携え制作に励んでまいりました。是非、ご一読いただき、活力ある同窓会運営のため、会員のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

広告協賛にご協力いただける方は ob@sotoku.ed.jp まで



THE GROUP OF
RYUKOKU SOGO GAKUEN
龍谷総合学園

崇徳学園は日本最大の
学校グループ龍谷総合学園
(RSG)の一員です。

近畿

- 龍谷大学
 - ・龍谷大学
 - ・龍谷大学 短期大学部
 - ・龍谷大学付属平安高等学校
- 京観女子学園
 - ・京都女子大学
 - ・京都女子高等学校
- 相愛学園
 - ・相愛大学
 - ・相愛高等学校
- 成徳学園
 - ・神戸龍谷高等学校
- 理学院
 - ・兵庫大学
 - ・兵庫大学短期大学部
 - ・兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校
 - ・神戸国際高等学校

中国

- 崇徳学園
 - ・崇徳高等学校
- 進徳学園
 - ・進徳女子高等学校
- 厚和学園
 - ・岡山龍谷高等学校

北海道

- 旭川龍谷学園
 - ・旭川龍谷高等学校
- 札幌龍谷学園
 - ・札幌龍谷学園高等学校
- 北海道龍谷学園
 - ・小樽双葉高等学校

中部・北陸

- 清光学園
 - ・高岡龍谷高等学校
- 蓮花学園
 - ・金沢龍谷高等学校
- 北陸学園
 - ・北陸高等学校
- 聖徳学園
 - ・岐阜聖徳学園大学
 - ・岐阜聖徳学園大学短期大学部
 - ・岐阜聖徳学園高等学校
- 藤岡学園
 - ・龍谷富山高等学校

関東

- 武蔵野大学
 - ・武蔵野大学
 - ・武蔵野大学高等学校
 - ・武蔵野大学附属
千代田高等学院
- 平田学園
 - ・国府台女子学院高等部

九州

- 頤西敬愛学園
 - ・敬愛高等学校
- 佐賀龍谷学園
 - ・九州龍谷短期大学
 - ・龍谷高等学校
- 筑紫学園
 - ・筑紫女学園大学
 - ・筑紫女学園高等学校
- 伊万里学園
 - ・敬徳高等学校
- 廣域学園
 - ・東九州短期大学
 - ・東九州龍谷高等学校

(海外)ハワイ

- PACIFIC BUDDHIST
ACADEMY

Florence Series



人・街・夢ある暮らしに華を咲かせます。
生活者の声から生まれたフローレンスシリーズ。

フローレンスマンションシリーズ総合サイト



取締役会長 田中 常雄 [昭和57年卒業]

代表取締役専務 田中 章博 [平成21年卒業]

ライフステージ・デベロッパー



章栄不動産株式会社

〒730-0037広島県広島市中区中町2番16号
TEL:082-545-8888(代)

分譲マンション事業 | 賃貸マンション事業 | 宅地開発・街づくり事業 |
不動産売買 | 不動産仲介 | 住宅及び店舗のリフォーム |

